大仙市立太田南小学校　学校報

あかまつ

令和３年度
第53号
令和３年12月20日

《学校教育目標》　夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

１・２年　おもちゃフェスティバル　17日（金）

のびのび園の年長さんをお招きし「読み聞かせ」と「おもちゃフェスティバル」を行いました。企画・運営はすべて１・２年生。年長さんに楽しんでもらおうと，生活科の時間に，おもちゃ作りやプレゼントの準備を２年生がリードしながら進めてきました。これまでお世話してもらう側だった1年生も，いよいよお兄さんお姉さんになる準備です。

体育館に入ったとたん拍手で迎えられた年長さんたちは，とってもうれしそう！各コーナーには，手作り楽器やけん玉，風で動く車，魚釣り，ヨットカーなど，子どもたちのアィディアが感じられるおもちゃがたくさん並び，おもちゃの遊び方を年長さんに優しく教える姿がありました。

帰りがけ，年長さんたちに感想を聞いたところ，「まじ楽しかったー」「もっと遊びたかったぁ」と口々に言っていました。

おもちゃフェスティバル大成功！　互いに4月が待ち遠しくなりました。

４年 FW「秋田ふるさと村へ」

４年生は，17 日（金）にふるさと村へ出かけてきました。プラネタリウムでは，秋から冬の星座を観察し，頭上に広がる満天の星に歓声が上がりました。次の桜皮細工の手作り体験では，小箱に桜の皮をデザインしながら貼り付け，布で磨いて完成。きれいに仕上がった作品は４年生の学習の思い出の品になるとともに，伝統工芸の素晴らしさを実感することができました。

３年生道徳「みんなで使うもの」

16 日（木）に指導主事の先生にお出でいただき，３年生の道徳科授業研究会を行いました。「黄色いかさ」のお話は，男の子が学校の帰り道に駅の貸し出し用傘を借りて帰ったけれども，なかなか返しに行けなかったその矢先，雨が降って困っているおばあさんを見かけるという内容です。役割演技をしながら登場人物の気持ちや行動をじっくり考えることができました。借りたものを返すことは誰でも分かっていることですが，次に使う人のことまで想像を働かせて行動することの大切さを学んだ3年生です。

オンラインによる太田中学校紹介　15 日（水）

15 日（水）には，６年生を対象に太田中学校の学校紹介がありました。コロナ禍という今の時代を反映してオンラインとなりましたが，生徒のみなさんの熱心な太田中の紹介があり，楽しく参加することができました。テレビ中継さながらのそれぞれの場所からのリポートというアイディアは新執行部によるものだったそうです。さすがに中学生，タブレットでできることを最大限に考えてくれたのだと思います。直接出向くと往復に時間がかかりますが，直接見聞きしたからこそその場所でしか味わえない雰囲気というものももちろんあります。来年の開催の形は，感染状況を見てということになると思います。